

## 第19代高校生平和大使記者会見の様子 ～2-10 伊藤美波さん～

核兵器廃絶を求める署名を国連に届けるためスイスを訪れた第19代高校生平和大使 22名の内、広島から選ばれた3名の帰国報告会が8月25日、広島市役所であった。本校からは、2年10組伊藤美波（みなみ）さんが出席した。平和大使は、長崎市の市民団体が毎年派遣しており、今年は15都道府県の22名が選ばれた。14～18日に同国を訪れ、12万5314人分の署名を国連欧州本部に提出。現地の若者との交流などで、被爆者の思いや、核兵器廃絶への願いを伝えた。



報告会では、全員が現地で感じたことなどを発表。伊藤さんは「広島の現状を熱心に聞かれ、オバマ米大統領の訪問で関心が高まっているようだ。」と語った。